

キャラクター名  
猫掛 翔太郎

プレイヤー名

シンドローム	モルフェウス ハヌマーン		ワークス	探偵	カヴァー	探偵
	オプション		年齢	25	性別	男
覚醒	探求	衝動	解放	初期侵食率	32	%
出自	安定した家庭	経験	伝説	邂逅	貸し	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	32
肉体	2	0	3			5	行動値	8
感覚	3	0	0			3	(非装備時)	8
精神	1	1	0			2	戦闘移動	13
社会	2	0	0			2	全力移動	26

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	4		射撃			RC			交渉		
回避			知覚	1		意志	1		調達		
運転：二輪	2		芸術：			知識：			情報：噂話	3	
運転：			芸術：			知識：			情報：裏社会	2	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				
ライダーパンチ	白兵	8r+4	3	8		1+3+5。C値8。
ライダーキック(100↑)	白兵	12r+4	3	15		1+3+5+6。C値7。装甲無視。
ライダーキック(160↑)	白兵	15r+4	3	19		1+3+5+6。C値7。装甲無視。

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
コネ：噂好きの友人	
コネ：情報屋	

合計装甲： 0    合計回避： 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイム	消費
生きる伝説	P	N		
商店街の皆さん(WH)	P 幸福感	N 疎外感		
猫川美亜(GR)	P 親近感	N 不安		
霧谷雄吾	P 連帯感	N 不安		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 4    残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果： 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果： コスト分のHPで復活								
インフィニティウェポン	1	3	マイナー	至近	自身	自動	—	
効果： 種別・技能：白兵、命中：0、攻撃力：(LV+7)、ガード3、射程：至近の武器を作成、装備する。								
影走り	1	1	マイナー	至近	自身	自動	—	
効果： 戦闘移動を行う。1シナリオLV回。								
コンセントレイト：モルフェウス	2	2	メジャー	—	—	—	—	
効果： C値-(LV) ※最大値7								
カスタマイズ	3	2	メジャー	武器	—	対決	—	
効果： <技能：白兵>ダイス+LV個。								
クリスタライズ	1	4	メジャー	—	—	対決	100↑	
効果： <技能：シンドローム>攻撃力+(LV×3)。装甲無視。1シナリオ3回。								
援護の風	1	2	オート	視界	単体	自動	—	
効果： 判定ダイス+LV個。1ラウンド1回。								
万能器具	1	—	メジャー	至近	自身	自動	—	
効果： これあれば当分は困らん。(＜RC＞判定あり。)								
蝙蝠の耳	1	—	メジャー	至近	自身	自動	—	
効果： あっちから聞こえる。(＜知覚＞判定あり。)								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

猫掛翔太郎は、N市の商店街に事務所を置いている。生まれも育ちもN市であり、N市のことで知らないことはないと言われている。翔太郎の苗字や愛用している猫耳のようなものがついた帽子から、彼をよく知る者からは親しみを込めて“猫耳探偵”「キャップ」と呼ばれている。翔太郎はそのあだ名を結構気に入っているようだ。

彼には一つの伝説があり、依頼の最中にとある敵対組織と相対したことがある。銃数百挺、戦闘用に改造されたドローンが数十機、傭兵オーヴァードが数人。正に絶体絶命かと思われたのだが、翔太郎はその軍勢をもとめせずに敵対組織を壊滅。圧倒的不利な状況を見事に覆してみせたのだ。そのような神業の所業をやった裏には「ライダーシステム：ジョーカー」を使用、それを駆使していたこともあるのだが、ただ一つ、翔太郎もその軍勢を相手にして無事ではなかった。体中に受けた傷を癒すのに要した時間は数ヶ月。知り合いのクリニックで治療を受け、瀕死の状況から意識を取り戻してからは以前のように探偵業を再開している。以前と違うのは上述のような行為を成し遂げたことが裏社会を中心に知れ渡るところとなったことで、レネゲイド関連の依頼も舞い込むことが増えたことだ。どんな内容であれ依頼を断らない質の彼は今日もその足を動かして調査に赴いていく。